



**Banco MUFG Brasil S.A.**  
Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

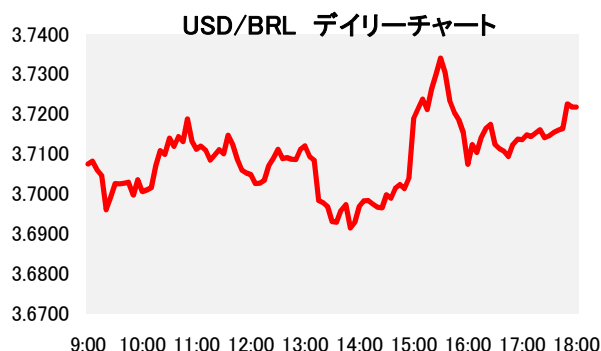
## 1. マーケット・レート

			6月7日	6月8日	6月11日	6月12日	6月13日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9070	3.7080	3.7110	3.7200	3.7220	+0.0020
	BRL/JPY	Spot	28.080	29.540	29.65	29.67	29.65	-0.02
	EUR/USD	Spot	1.1800	1.1769	1.1784	1.1745	1.1789	+0.0044
	USD/JPY	Spot	109.70	109.55	110.03	110.35	110.34	-0.01
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.499	7.178	7.185	7.075	7.192	+0.117
	Future	1Year(p.a.)	7.573	8.045	7.948	7.955	8.139	+0.184
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.784	3.923	3.960	4.100	4.229	+0.129
	USD	1Year(p.a.)	4.185	4.376	4.420	4.734	4.914	+0.180
株式	Bovespa指数		73,851.50	72,942.07	72,307.75	72,754.13	72,122.13	-632.00
CDS	CDS Brazil 5y		254.27	251.20	254.00	265.14	264.06	-1.08
商品	CRB指数		199.486	200.038	199.393	200.144	200.091	-0.05

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

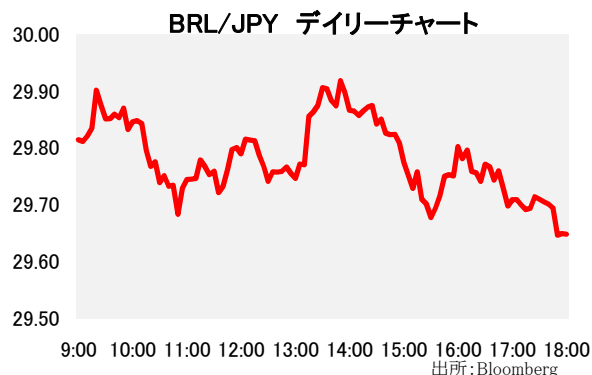
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	0.6%	1.0%	0.3%
小売売上高(前年比)	-0.5%	0.6%	6.5%
(米)PPI 最終需要(前月比)	0.3%	0.5%	0.1%
(米)PPI 最終需要(前年比)	2.8%	3.1%	2.6%
(米)FOMC政策金利(上限)	2.00%	2.00%	1.75%
(米)FOMC政策金利(下限)	1.75%	1.75%	1.50%



## 3. 要人コメント

パウエル米FRB議長	インフレ率のオーバーシュートがある程度容認する
------------	-------------------------



## 4. トピックス

- 本日のリアルは3.7170で寄り付いた後、米FOMCの結果発表を控える中で午前中は揉み合う動きが続いた。午後に入ると伯中銀によるドル売り介入を受けて日中高値3.6890まで上昇。その後は米FOMCの結果を受けたドル買いの場面で日中安値3.7350まで下げたが、伯中銀が追加の介入を行ったことで下げ幅を縮小。結局3.7220でクローズした。
- 伯中銀は本日もドル売りスワップの入札を行った。既存ポジションのロールオーバー4.4億ドルに加え、45億ドルの追加入札を3回に分けて実施。3回目の入札(10億ドル)は米FOMCの結果が発表された後に行われ、リアル相場をサポートした。
- 本日、米FOMCの結果が発表された。市場予想通り0.25%の利上げが実施され、政策金利は1.75-2.00%に引き上げられた。同時に発表された四半期毎に更新されるFOMCメンバーによる金利見通しでは、足元の経済や物価見通しの上方修正を背景に2018年・2019年末の予測中央値を各々0.25%上方修正。年内4回の利上げ(残り2回)が中心シナリオとなったことで米金利は上昇、ドルが買われたが、パウエル議長がその後の記者会見で過度な利上げ期待を牽制したことから上げ幅を縮めた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。